

3 組織体制の選択について

▶ 広域化する場合の組織体制の主要な選択肢

A 事務の共同処理方式 ① 一部事務組合 ② 広域連合 ③ 協議会 ④ 事務委託	B 地域特性・意見の反映の方法 広域行政圏単位に地域消防運営協議会（仮称）を、 ① 設置しない ② 設置する
C 消防本部体制（本部業務の扱い） ① 本部に集約する ② 方面本部を設置し分散する a 2方面本部制（中信・南信） b 6方面本部制（広域行政圏単位） c 7方面本部制（現在の本部単位）	D 指令業務体制（通信指令センター） ① 1指令方式 ② 2指令方式（中信・南信） ③ 6指令方式（広域行政圏単位） ④ 現在の7消防本部の方式（16通信指令室）
E 職員の処遇（身分・給与ほか） ① 完全一元化 ② 身分は一元化し給与制度は経過措置をとる ③ 身分、給与などは広域行政圏ごとに選択する ④ 現状の7消防本部の方式をそれぞれ踏襲する	F 経費の負担方式 ① 一定分担方式 （全体経費を構成市町村が定率の割合で負担する） 例： ■人口割 ■均等割 ■交付税割 等 ② 広域圏分担方式 （共通経費以外を広域圏単位で負担する） a 広域圏単位は署所の整備費及び人件費とする b 共通経費は最小限とする

● 中农信地域の広域化パターン例

		A (方式)	B (地域)	C (方面)	D (指令)	E (職員)	F (経費)
1	本部に機能を集中し一体性を重視	① 一組 ② 連合	① 設置しない	① 設置しない	① 1指令	① 一元化	① 一定分担
2	広域行政圏ごとの特性を考慮	① 一組 ② 連合	② 設置する	② 設置する	① 1指令 ② 2指令	② 一元化+経過措置	② a 広域分担
3	広域行政圏ごとの特性を考慮 (自主的選択を導入)	① 一組 ② 連合	② 設置する	② b 6方面本部を設置	① 1指令 ② 2指令 ③ 6指令	③ 選択	② a ② b 広域分担
4	現在の7消防本部の方式を基本的に踏襲	① 一組 ② 連合	② 設置する	② c 7方面本部を設置	① 1指令 ② 2指令 ④ 現状	④ 現状踏襲	② b 広域分担
5	指令業務のみの共同処理 (広域化とは別の形式を選択)	① 一組 ③ 協議会 ④ 委託	—	—	① 1指令 ② 2指令	—	① 一定分担